

梅池スキー場⇔朝日岳(2418m)スキー登山 (2010/5/2-5/4)

1) メンバー：L 和田穰二 (記録)、青景平昌 (写真)、笹川雅史

2) 日 程：

5月2日 梅池スキー場⇒天狗原⇒乗鞍岳⇒天狗の庭⇒蓮華温泉

5月3日 蓮華温泉⇔瀬戸川鉄橋⇔白高地沢経由⇔朝日岳

5月4日 蓮華温泉⇒振子沢経由⇒天狗原⇒梅池スキー場

5月2日(日) 快晴

梅池スキー場 Gondola 終点 09:12—天狗原 10:50—乗鞍岳 12:50—天狗ノ庭 13:40—蓮華温泉着 14:30

今回は蓮華温泉をベースに、我々にとって人一倍思い入れのある朝日岳を目指すこととした。5/1の連休初日に KC 雪囲い撤去作業を済ませ、5/2 梅池スキー場のリフト運転開始にあわせ KC を出発。いつものようにテレキャビン、Gondola と乗り継ぎ、天狗原を目指す。中高年も多いが若い人も多い。皆さんそれぞれ残雪スキーを楽しもうと繰り出している。天狗原より乗鞍岳の急坂に取りつく。急坂を登り切り乗鞍岳の広い雪原を越え、雪に埋もれた白馬大池の東端を通り天狗の庭へ向かう。天狗の庭ルートはかなり急でルートを確認しながら下降する。今回は小屋泊まりのため背中軽く約 1,000m の高度差をそれなりに楽しみながら降る。



写真-1 天狗原を背に乗鞍岳の急登にあえぐ



写真-2 乗鞍岳の頂上

写真-3 天狗の庭
から雪倉岳の斜面
を望む



写真-4 蓮華温泉
より夕暮れの朝
日岳を望む

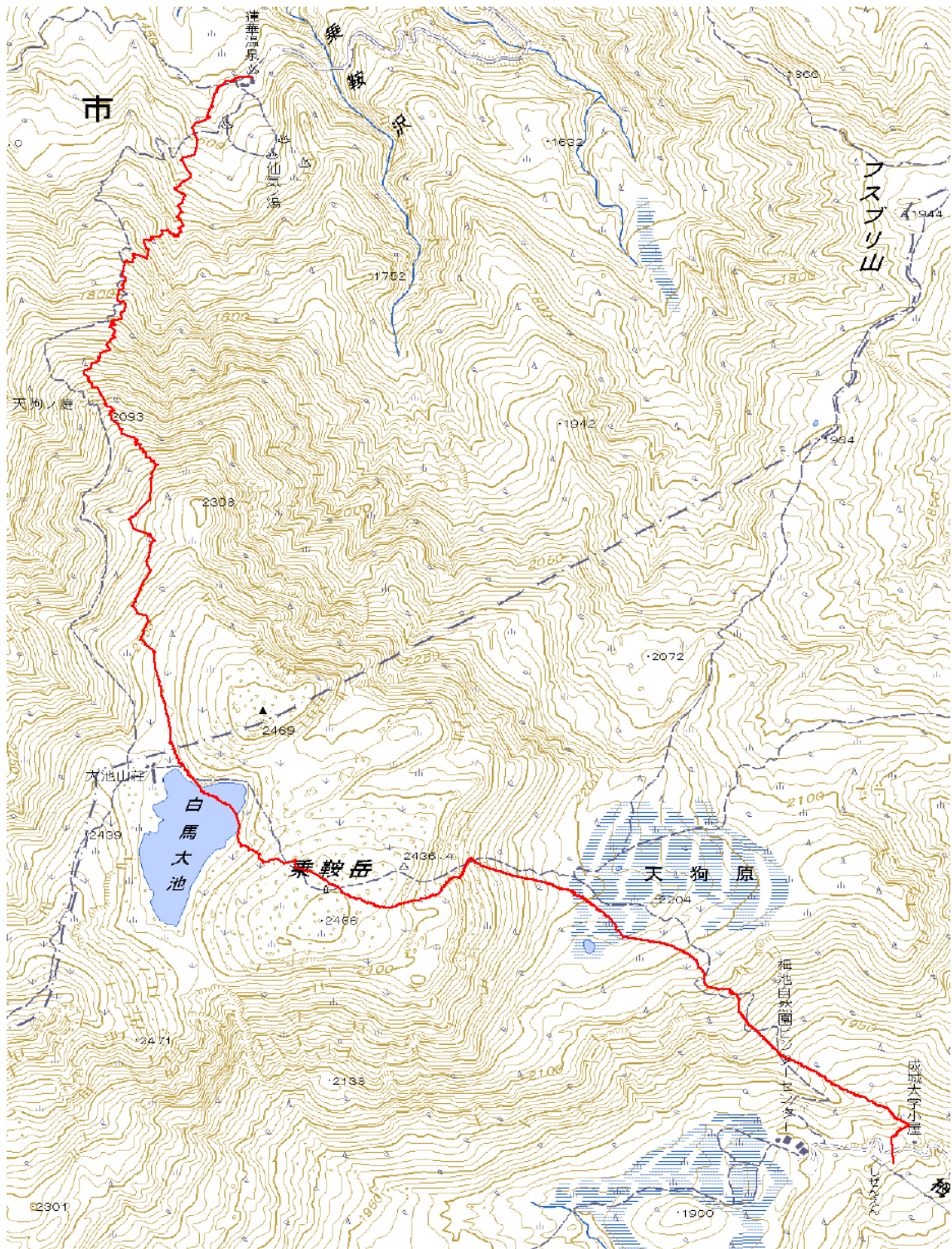


図-1 榎池高原スキー場から蓮華温泉までのトレース (GPS)

5月3日（月） 快晴

蓮華温泉発 4:45—兵馬ノ平 5:20—瀬戸川鉄橋 6:10—白高地沢作業小屋 1350m付近 07:30—1705m付近 09:30—1900m付近 10:45—朝日・長梅稜線（2290m） 12:50—朝日岳頂上着 13:30—朝日・長梅稜線（2290m） 14:10—白高地沢作業小屋 1350m付近 15:00—瀬戸川鉄橋 16:00—兵馬ノ平 17:00—蓮華温泉着 18:20

いよいよ朝日岳を目指す。かなりの長丁場を覚悟し5時前に出発、小屋より兵馬ノ平へ下る。瀬戸川への急な下りは滑るかスキーを担ぐか少し迷ったが担ぐことにした。瀬戸川は水が出ており、夏道の鉄橋を渡り朝日・雪倉山塊に入る。瀬戸川より朝日岳まで高度差約1200mの登りが始まる。ひょうたん池を過ぎ白高地沢の作業小屋近く（1350m付近）で大休止。ここからみると朝日岳までの登りは1550m、1750m及び1950mの平坦地への階段状の登りになっている。登るにつれ雪倉—朝日—長梅の稜線が眼前に大きく広がってくる。1950mの朝日—長梅のカールより朝日岳から東にのびる尾根の北側を詰め稜線に出る。稜線では一部夏道が出ている。スキーをデポし、つぼ足で頂上に向かう。頂上着 13:30。雪に覆われた白馬、旭、柳又源流、赤男、雪倉が目の前に広がっている。現役時代の懐かしい眺めに暫くの休止。

デポ地点より下降開始。大きな斜面に各自思い思いのシュプールを描く。一気に白高地沢作業小屋まで下り白高地沢の冷たい水を補給する。ここより樹林帯の中を縫って瀬戸川鉄橋へ。鉄橋より兵馬ノ平への最後の急坂を登り切り、兵馬ノ平を横切り蓮華温泉着は18:20。行動時間は予想を遥かに越える13時間35分。皆さん体力、持久力はいまだ維持しているようです。温泉で乾杯し疲れを癒す。



写真-5 瀬戸川の鉄橋を渡る。



写真-6 白高地沢の作業小屋。



写真-7 乗鞍岳を背に白高地沢右岸の斜面を登る。

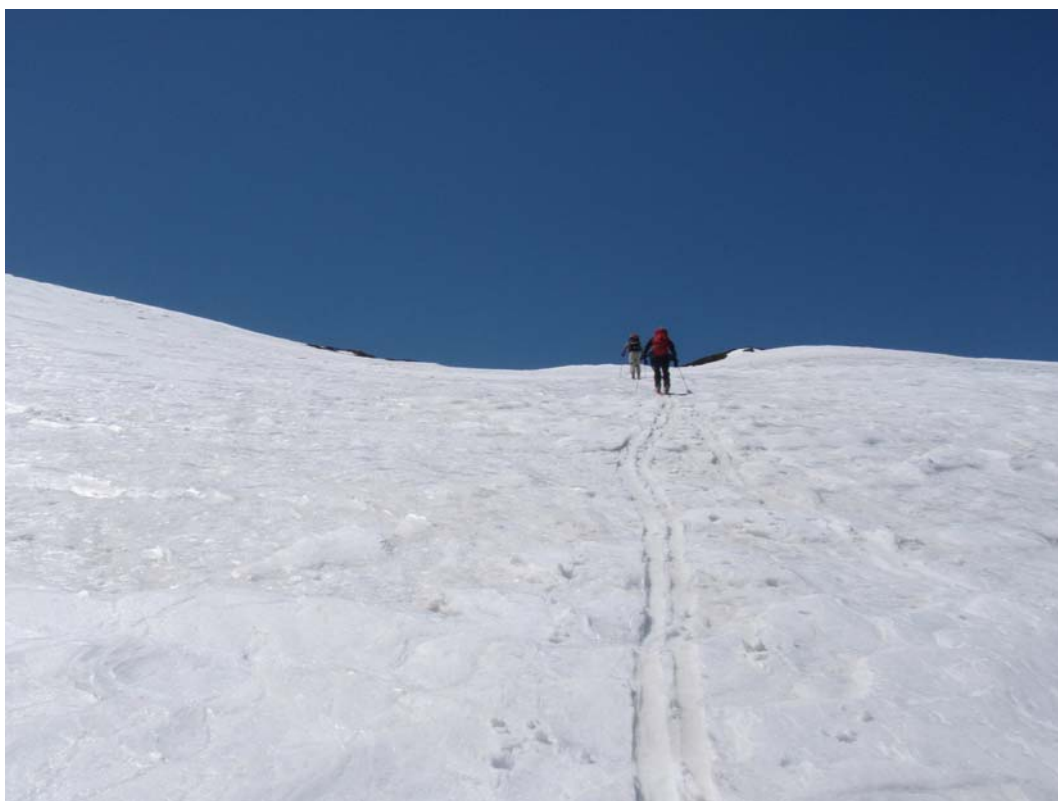


写真-8 朝日岳への最後の直登。



写真-9 白馬・旭を背に朝日岳頂上にて。

写真-10 朝日岳の尾根より
雪倉岳、乗鞍岳を望む。

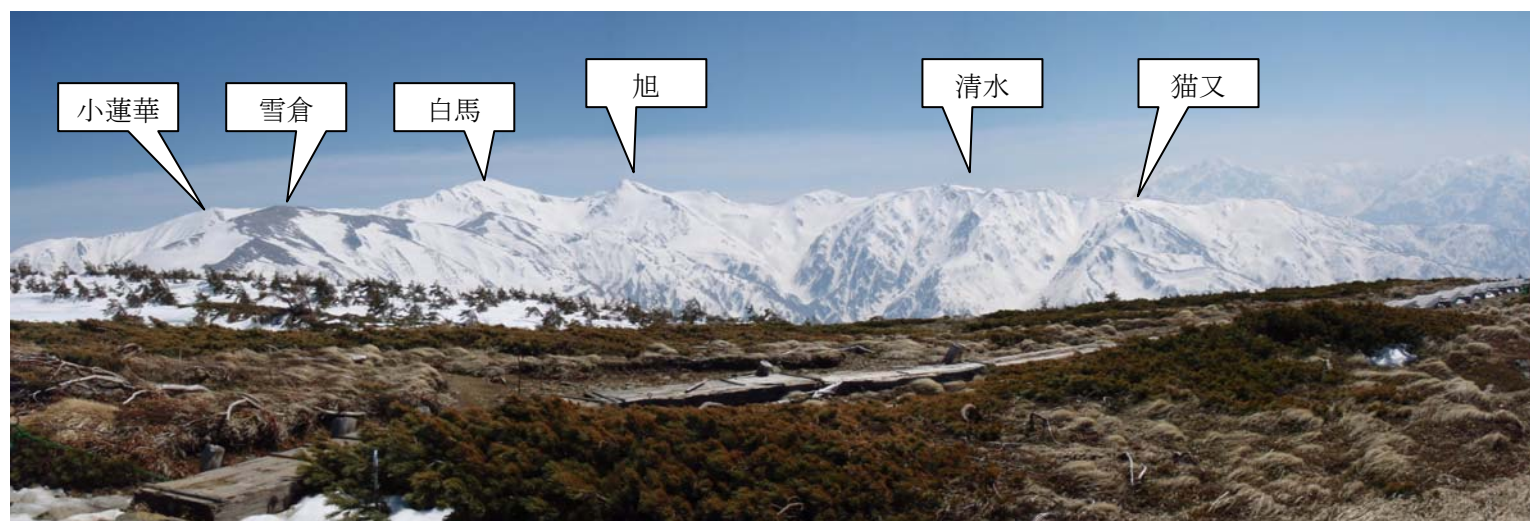


写真-11 朝日岳頂
上より、白馬—旭—
清水—猫又の稜線を
望む。

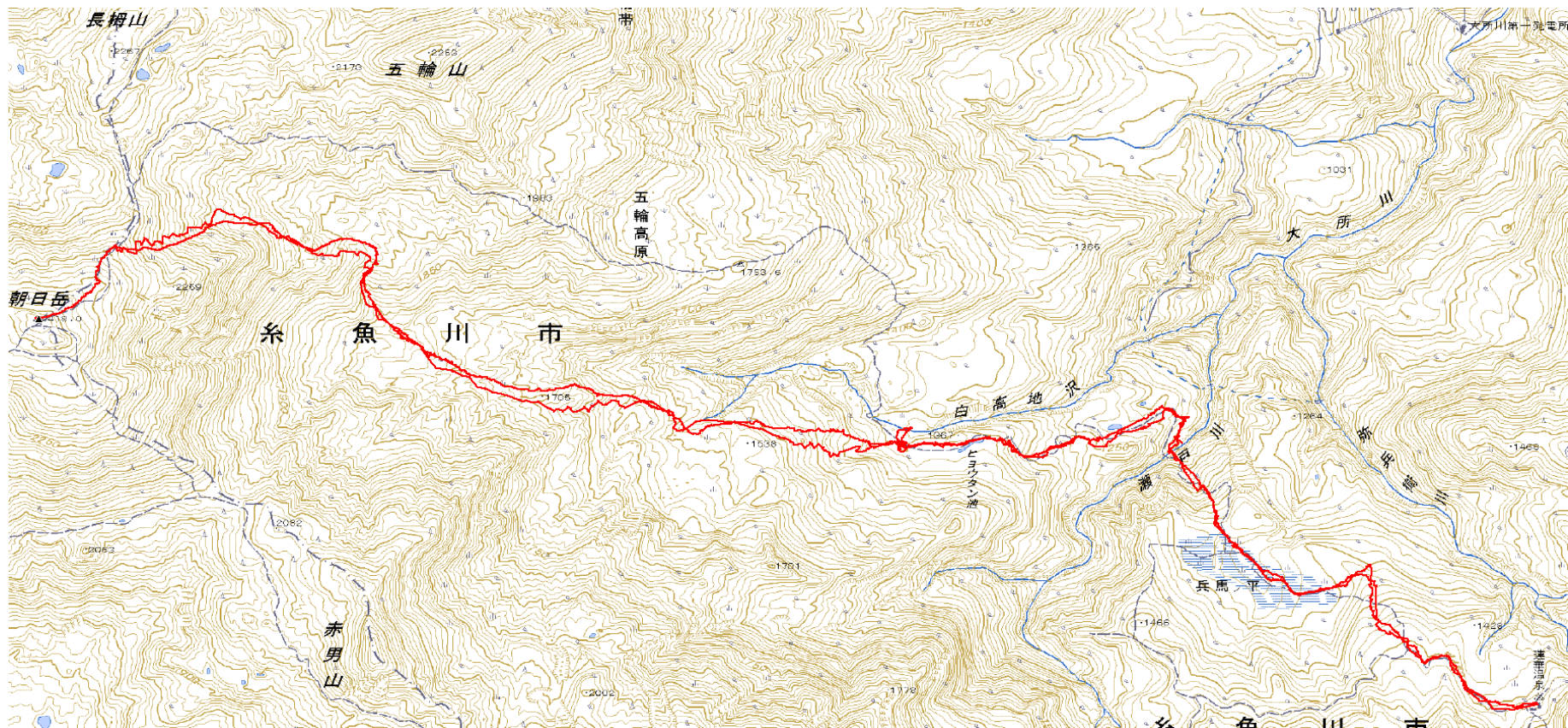


図-2 蓮華温泉から朝日岳の往復トレース (GPS)

5月4日（火）晴れ

蓮華温泉 06：15－振子沢経由天狗原 10：10－柵池スキー場テレキャビン乗り口 11：30

朝食後、蓮華温泉を6：15に出発。昨日の疲れを抱えたまま天狗原までの長い登りに挑戦。天狗原の北端に辿り着くとそこにはヘリポートが（以前は天狗原の頂上付近にあったのが、許可を取っていなかったため、天狗原の端に追いやられたようです）。ヘリが次々と飛来している。天狗原を横切り頂上の祠で大休止。乗鞍の斜面に張り付いているスキヤーの列を眺める。広大な斜面の左端に一人いる。あそこは雪崩が多い斜面。監視員が下から不安そうに見ている。

天狗原よりテレキャビン乗り口まで最後の下りを楽しむ。テレキャビンを降りるとそこは水仙から桜まででんこ盛りの花盛り。連休の好天で一気に咲いたとのこと。青景さん、笹川さん、今回も同伴いただきありがとうございました。疲れましたがお互いよく登りました。

（記 和田）



図-12 天狗原のヘリスキー用ヘリポート



図-3 蓮華温泉から振子沢経由、梅池高原スキー場までのトレース (GPS)